

補習校便り

2018年度第1号 2018年4月14日発行 チューリッヒ日本人学校日本語補習校
ホームページ www.jszurich.ch



ご入園、ご入学、ご進級おめでとう

校長 長森 千枝

新入生のみなさん、ご入園ご入学おめでとうございます。入園児21名、小学1年生28名、中学1年生4名の新入生が本日入学式を行い、新年度が始まりました。

在校生の皆さん、ご進級おめでとうございます。新しい国語の教科書をもらい、新しい学年の学習への期待に胸を弾ませていることでしょう。

補習校の授業は、土曜日の2時間だけです。毎週土曜日に学習したことを、宿題をして復習しましょう。そして、毎日楽しく日本語でおしゃべりしたり、読書したり、歌やニュースを聞いたりして、少しずつ日本語を育てていきましょう。幼稚部の皆さんも、家庭で日本語をたくさん話し、読み聞かせをしてもらいましょう。小学部以上の皆さんは、何度も繰り返し音読をしましょう。毎日のほんの少しの積み重ねにより、音読の上達が目に見えてわかり、教科書の漢字が読めるようになります。それが自信と楽しさにつながり、がんばろうという意欲につながっていきます。新しいことを学ぶ、知っていることをさらに深める喜びを感じながら、補習校の仲間といっしょにがんばりましょう。1年後、国語力がどれほど伸びているかが楽しみですね。まずは、今年の自分の目標を立てましょう。

昨年は、記念式典を挙行し、今年は学校創立30周年を迎えました。本年度も、保護者の皆様方のご協力やご支援をいただきながら、これまで受け継がれてきた補習校を未来につなげていけるよう微力ながら全力を尽くしてまいります。補習校で国語を学び、将来世界へはばたいていく子どもたちは、大きな可能性を内に秘めています。家庭と学校で子どもの学習を支えましょう。皆で力を合わせて日本語があふれる楽しくすばらしい補習校をつくっていきましょう。どうぞよろしく願いいたします。



卒園式・卒業式 (2018年3月24日)

卒園児17名、小学部卒業生7名、中学部卒業生10名、高等部卒業生4名

午前中には、多くの保護者やご家族のご参列のもと、卒園式を行いました。卒園児のお遊戯は、元氣よく堂々と表現できました。

午後には、学校運営委員長井上卓爾様をはじめご来賓をお迎えし、多数の参列者のもと、卒業式を肅々と挙行いたしました。卒業という人生で大切な節目において、長年学び続けた思いを伝えた卒業の言葉、5年生の心のこもった合唱は、参列者の心に響いたに違いありません。

補習校を巣立っていった児童生徒は、長年補習校に通い、国語教育を通して美しい日本語だけでなく、日本語に表れている伝統文化や日本人の心についても学び、自分の中にある日本を育てました。ここで身につけた力は、いっどこで役に立つものなのか、今、はっきりとは見えません。しかし、これからも、目標をもち、自分の中にある日本を追究し続け、日本とスイス、世界をつなぐ架け橋となって活躍されることを願います。そして、自分の良さを生かし、人とのつながりを大切にし、豊かな人生を切り拓いていってください。

補習校とは

補習校とは以下のような学校です。年度初めに、「補習授業校の性格」を一読ください。

補習授業校の性格 文部科学省ホームページ「補習授業校の性格」より

補習授業校の設置目的

補習授業校は、現地校に通学する児童生徒が、【対象】
再び日本国内の学校に編入した際にスムーズに適応できるよう、【目標】
基幹教科の基礎的・基本的知識・技能および日本の学校文化を、【内容】
日本語によって学習する【方法】教育施設である。

補習授業校の意義

補習授業校+現地校・インターナショナルスクールという就学形態を経て帰国した児童生徒を対象とした追跡調査によると、帰国後スムーズに適応する条件として以下の3点が挙げられる。
i 補習授業校の勉強をしっかりとやること。ii 家庭内では日本語を使うこと。iii 日本語の本を読むこと。

補習授業校の特徴

年度初め等の節目には、補習授業校についてあらためて説明し、次のことを発達段階に即して説明する。

目的：再び日本の学校で勉強するための学習と生活の基礎基本を身につけること。

方法：①全員の積極的な参加で授業が成り立つこと。

②家庭学習と教室学習とが総合されて学習目標が達成されること。

教室学習と家庭学習との関係

- ①補習授業校では、教室学習と家庭学習とが五分五分の重要さをもっている。学習の進行に係わる。このことを理解して臨むのが補習授業校の学習集団の一員としての前提条件である。
- ②復習の励行・家庭学習の習慣化・宿題や提出物の期限厳守は、補習授業校の一員としての務めである。
- ③運営委員会・校長・担任は、保護者と児童生徒に対し、それぞれ担当する機会にこのことを周知する必要がある。
《家庭は第二の教室、保護者は第二の担任》

本校は、文部科学省「学習指導要領」に基づき、検定教科書を用いて国語教育を行う補習授業校で、文部科学省、外務省から政府援助を受けている在外教育施設です。

目的が異なるHSKに登録していません。(登録できるのはチューリッヒ州で各言語につき一校だけです。)

補習校は、国語教科書を使つての学習のため、家庭での学習の積み重ねが必要です。また、補習授業校である限り、守っていかねばならないことがあります。しかしながら、本校では、子どものペースに合わせて進む国際部も設置しています。国際部や国語クラスは集まる人数で開設・増設が決まります。

学習が困難になってきた場合は、国語学習を継続していく方法を見つけるために担任、校長に相談してください。細かく支援していきたいと思っています。



お願い



- ① 欠席
必ず担任、もしくは学校 hoshukoz@hotmail.com にご連絡ください。
ただし、土曜日になってのご連絡は、直接学校に電話でお願いします。
- ② 学校への問い合わせ
Eメールでいつでも受け付けています。また、電話は土曜日をお願いします。なお、補習校にメールを送られても、万が一返信が来ない場合は、メール以外の方法でご連絡ください。メールが届いていないことがあります。
- ③ 日本人学校敷地内（正面/裏とも）への車両の乗り入れはご遠慮願います。
- ④ 学校でも指導をしていますが、学校内では日本語を使うようお子さんに言いかせてください。
- ⑤ 質問や要望がございましたら、気軽にお声を掛けてください。土曜日は、一日中学校にあります。

補習校校長

安全面に関して

- ・校舎裏口は、非常用で通常施錠された状態です。緊急時と、教員と一緒の時のみ、使用できます。校舎に誰でも入れることのないよう開け放しにしないでください。
- ・非常事態の際は、放送をよく聞き、指示に従ってください。
- ・図書室、体育館、外グラウンドを開放していますが、授業時間以外のお子様の安全は、保護者の責任において守り、監督してください。

施設に関して

授業時間外は、空き教室でなく、安全上、図書室の他、休憩室を使うようにしてください。

- ① 休憩室（食事も談笑もできます。）
 - 学習室1（113教室） 2階（スイス1階）技術・図工室と裏口の間の教室
13：00～16：00 開放
 - 学習室2（201教室） 3階（スイス2階）右いちばん手前の教室
11：00～16：00 開放
- ② 校舎使用願い 学校内の施設を授業以外で使う場合は、校舎使用願いを出してください。担任か職員室に問い合わせてください。
- ③ 休み時間におやつを食べてもいいですが、必ず教室で座って食べてください。また、スナック菓子、ガムは禁止です（掃除が行き届きません。ガムをゴミ箱に捨ててから、校舎に入るようにしてください）。
- ④ 空き缶、ペットボトル、古新聞、外での飲食のごみは持ち帰ってください。
- ⑤ 下校時刻は、午後4時20分です。

皆で気持ちよく利用できるように、以下の決まりを守ってください。

図書室の決まり（保護者の方も守ってください。）

① 図書室の利用

- ・ 海外で特に貴重である図書は、大切に扱う。
- ・ 利用者が読書を楽しめるよう**静か**に利用する。
- ・ 利用した本は、元の場所に整えて返却する。
- ・ 利用した机、椅子の整理。
- ・ 土足禁止 飲食禁止。
- ・ パソコン、ビデオやDVDは教材用です。使用できません。
- ・ 図書室で読まれた新聞はお持ち帰りください。
- ・ **図書室は午後4時まで利用できます。**



② 貸し出し・返却

- ・ 児童生徒、保護者は図書カードを用いて本を借りる。
 - ・ 一回に借りられる冊数は、学期中: 3冊まで、長期休業中: 5冊までとする。
- ※新刊図書については、学期中、長期休業中:1冊までとする。
- ・ 借りられる期間: 学期中は2週間、長期休業中はその期間とする。
 - ・ 長期休業中に図書室に行くときは、必ず職員室の全日制の先生に声をかける。

体育館の決まり

- 体育館は土足禁止。靴を脱ぐか、上履きに履き替えてください。
- **体育館内は飲食禁止。**
- **用具室入室禁止。**
- マットレス、のぼり棒、吊り輪は、使用禁止。(監督者がいないので、危険)
- 体育館遊具は大切に扱い、使用後は必ず箱に戻してください。
- **体育館は午後4時まで使用できます。**



運動場の決まり

- バasketボール、サッカーボール、野球道具は必ず箱に戻してください。ボールをなくしたときは必ず職員室の先生に報告してください。
- **学校の遊具は午後4時まで使えます。** 4時以降は、自分で持ってきた遊具で遊べます。
- バasketボールは、アスファルト・コンクリート上でのみ使えます。
- 飲み物を飲んでも構いません。ペットボトル、缶、ビン類は持ち帰ってください。



お知らせ



- ① 皆勤賞は、補習校全授業日（土曜日）を一日も欠席せずに登校したものを対象とします。
- ② 2018年度の運動会は、雨天の場合も陸上競技場隣接の市立体育館にて決行です。授業はありません。
- ③ 各種コンクールの応募要項が開始しました。俳句など取り組みやすいものに挑戦させてみてください。思いを表現するよい機会です。賞をもらおうと、子どもの励みになり、自信につながります。

ご注意ください

チューリッヒ日本人学校運営規則

第8条（入学・編入学・退学等の手続き）

3 児童生徒が退学する時、保護者は7日前までに所定の様式により校長に届けなければならない。

担任をとおして

- ① 1回の転級願い（児童が1日のみ、自分のクラスで授業を受けられないため、別の時間帯のクラスで授業を受けることについて）
年度内に1回、1週間以上前（前の週の土曜日）までに連絡があった場合のみ変更を許可します。なお、変更については、教室の大きさや授業内容を考慮し、受け入れる担任が可否を決定し、校長が承認しますので、担任にご相談ください。また、理由として「友達の誕生日会に出席するため」「家庭での都合上」という自己都合はお断りしていますので、あらかじめご了承ください。やむを得ず自分のクラスで学習継続が難しくなった場合は、長期的な転級も可能ですので、ご相談ください。
- ② クラス変更希望
やむを得ずクラス変更を希望する場合は、担任をとおして書面で、学校に申し出てください。結果につきましては、後日学校のほうから連絡します。
- ③ 証明書発行
チューリッヒ日本人学校及び日本語補習校が発行する「成績証明書」「在学証明書」「授業料納入証明書」その他の証明書発行手数料は一通7フランです。

現地提出用成績証明書 ①名前 ②何年生のもの ③前期、後期、1年分のいずれかを明記したメモを7フランとともに担任に渡してください。

（注）土曜日に発行します。休暇中の発行はいたしておりません。早めに申し込んでください。成績証明書は、封筒に入れてお渡しします。封は開けずに現地校にご提出ください。成績をお知りになりたい場合は、担任にお尋ねください。

- ④ 欠席の場合の宿題送付用大型封筒
切手（2フラン）を貼って、宛名・住所を書き、担任に提出してください。小学部は同様に宛名・住所を書き、4フランを貼った大型封筒も提出してください。教科書ワークを送るときに使用します。また、昨年度の未使用封筒は、新担任に渡してあります。

全日制への体験入学に関して

申込用紙は補習校でもお渡しできます。ご質問は、直接全日制にお尋ねください。

こんなときは、ここに



問い合わせ	問い合わせ先
成績証明書・在学証明書	証明書を発行する担任
学校に関するメール 担当者との連絡が取れないとき	学校メール hoshukoz@hotmail.com
授業料納入証明書	週日 事務局
校舎使用願い	担任あるいは、土曜日職員室
図書	T、N
その他	学校メール、土曜日職員室、土曜日電話

和太鼓の練習 ボランティアで教えてくださる方を募ります

ただ今、保護者の方々のご指導とご協力のもと、運動会を目指して活動しています。

今後、より多くの保護者の皆様がボランティア活動として和太鼓を子どもたちに教え、伝えてくださることを願っています。

ボランティア募集中 芝刈り・運動会・図書のボランティア

土曜日は、恵まれた環境のもと、子どもたちがのびのびと活動できます。子どもたちのよりよい学校環境づくりのため、多方面にわたり、活気あふれる学校づくりに、より多くの方にご支援とご協力をいただけますようよろしくお願いいたします。



目標を持ってがんばろう。今年も実施します！！

- 校内漢字総復習試験**（今年度は本日4月14日に実施）
小2以上全員受験します。毎年、新年度始業日に実施、在籍する学年で習った新出漢字を中心に
出題し、70点以上が合格です。
- 各種コンクール**
海外から応募できる日本国内の作文コンクールなどに応募しています。「海外子女文芸作品」
「国際ユース作文」「全国書画展覧会」などの各コンクールです。毎年入賞者を出し、
学校奨励賞も受賞しています。
- 漢字能力検定試験、日本語能力試験、英語検定試験**の詳細は決まり次第お知らせします。
- 「補習校便り」**
「子どもの広場」のページに子どもたちの作品を載せています。子どもたちの新鮮な目が
作文に生き生きと表現されていて、保護者の皆様からも好評をいただいています。
- 学校文集「とんがりぼうし」**
1年に1度、全日制と合同で発行する作文集です。学年表紙は写真入りで、補習校で学んだ貴重な
思い出となります。

「子どもの広場」や学校文集「とんがりぼうし」では、漢字表記につき同じ学年の児童生徒が読めるように、教科書を基準にしています。特に小学部は既習漢字を使って作文を書きます。

2018年度校時表

掲載できません。土曜日に学校までお問い合わせください。

2018年度行事予定表

掲載できません。土曜日に学校までお問い合わせください。



担任（職員）紹介

ぼくのせんせい、わたしのせんせい

担任氏名	I	趣味	アート鑑賞、紙工作、お遊戯の創作
幼稚部1組・2組・3組： 季節や日本の行事にふれながら「遊び」をとおして日本語に親しみを持てるような活動を心がけています。子どもたちがきらきら輝くことができ、また、ほっとできるような、笑顔あふれる園をめざします。園児の皆さん、一緒に輪になって歌って踊ったり、楽しい工作をしたりしましょうね。			

担任氏名	Y	趣味	茶道 料理
ひと言： 子どもたちと共に学び考え、ひとつひとつ「できる」という喜びを増やしていきたいと思っています。 全員に： 自分の好きな本を見つけてください。読書が好きになると自分の世界も広がります。好きな本を見つけたら、先生に教えてください。 国際部： 音読をがんばりましょう。そして毎日一行でいいので文を書きましょう。好きな本の一行でもいいです。みなさんの日記を楽しみにしています。 小学5年2組： 「うれしかったとき」、「悲しかったとき」、「がんばったとき」、「悔しかったとき」どうしてそう思ったのかを自分の言葉で先生に教えてください。授業では物語文を読んで、主人公の心の変化や生き方を、説明文で物事の論理的な考え方を学んでいきます。予習の音読をしっかり行い、分からない言葉の意味は辞書で調べてきましょう。みなさんと1年間勉強できるのがとても楽しみです。			

担任氏名	M	趣味	庭仕事、ピアノ
ひと言： 今年度も分かりやすく楽しい授業を目標に、児童一人一人と丁寧に向き合い支援していきたいと思えます。どうぞよろしく願いいたします。 全員に： 『継続は力なり』補習校の子どもたちを見ていると、本当にそう思います。すぐには気付かないかもしれませんが、3年後、5年後、きっと違う自分に出会えるはずですよ。 小学1年1組・2組： 補習校の毎週2時間の授業は、日本語に触れる大切な時間です。先生の話すことをしっかり聞いて、授業に参加しましょう。おうちでは、毎日少しずつ宿題に取り組みましょう。教科書を声に出して読み、おうちの方に聞いてもらいましょう。たくさんの日本語に触れて、国語の基礎を身に付けていきましょう。			

担任氏名	H	趣味	料理、旅行
<p>ひと言：みんなが仲良く助け合えるクラス、そして、楽しく興味をもって取り組める授業を作っていきたいと思います。</p> <p>全員に：補習校での週1回の授業を大切に。大切な仲間と充実した時間を過ごしましょう。</p> <p>小学2年1組：2年生は小学部の授業に慣れてきたころですね。授業での決まりを守り、日本語を元気に楽しく勉強しましょう。たくさん本を読んで、読む力や書く力を伸ばしていきましょう。</p> <p>小学4年2組：4年生では、漢字を多く学びますが、こつこつと学習すれば大丈夫です！毎日少しでも日本語を勉強する時間を持ちましょう。授業での決まりを守り、国語を楽しく勉強しましょう。みなさんと勉強できるのを楽しみにしています。</p>			

担任氏名	N	趣味	ピンポン
<p>ひと言：勉強は大変だけれど、その先にある学びは楽しい、というのが信条です。</p> <p>全員に：個性豊かなお子さんたちと一緒に学び、共に成長する一年にしたいと思います。</p> <p>小学2年2組：読める漢字、書ける漢字、伝えられることがどんどん増える楽しみを一緒に味わいましょう。</p> <p>小学5年1組：教科書を手掛かりに、一人一人の世界がもっと広がる一年にしたいですね。これを目指して一緒に学びましょう。</p>			

担任氏名	T	趣味	料理、ヨガ、スキー、フラワーアレンジメント
<p>ひと言：共に学び、共に活動し、共に笑い合い、すてきな一年になるようにがんばっていききたいと思います。よろしくお願ひします。</p> <p>全員に：自分の好きな日本語に触れる時間を見つけてください。普段から進んで日本語を使い、楽しく習得していきましょう。</p> <p>小学3年1組：3年生は、図表などの資料やインタビューなどから情報収集し、説明・報告する機会が増えます。いろいろな本を読んで読解力をつけたり、自分の気持ちを文章で表したりすることに慣れてほしいです。</p> <p>小学4年3組：4年生までに習った漢字は400字を超えています。読書も楽しめるようになってきていると思います。4年生では、語彙を増やし、読解力を伸ばす大切な学年です。人に伝える表現力も一緒に身に付けていきましょう。</p>			

担任氏名	T	趣味	ピアノ、カラオケ、ヨガ、おもちゃ作り
<p>ひと言：1年ぶりに補習校の皆さんと一緒に学ぶことが、今から楽しみです。毎週土曜日の授業で、何か一つでも「できるようになること」が増え、嬉しいと思える時間にしたいです。</p> <p>全員に：日本の本やまんが、テレビ番組などを通じ、日本語にふれましょう。教科書は声に出して読みましょう。新しく習った言葉は積極的に使いましょう。言葉との出会いが楽しくなりますよ。</p> <p>小学3年2組：3年生では、たくさんの漢字の読み書きができるようになり、読める本もふえ、読書が楽しくなりますよ。また、国語辞典の使い方や図表を説明する方法など、新しいことを学びます。しっばいをおそれずに、いっしょにちょうせんしましょう。</p> <p>小学4年1組：4年生では、3年生に引き続き、多くの漢字を学習します。時間がかかっても、まちがえた漢字は見直しましょう。また、自分の言葉で要約したり、論理的に説明したりする力が求められます。コツを学べば、何も難しいことはありません。いっしょにがんばりましょう。</p>			

担任氏名	Y	趣味	ワイン、水泳、舞台鑑賞
<p>ひと言：笑う門には福来る</p> <p>全員に：土曜日は、日本語を学ぶ友達に会える日です。励ましあいながら「言葉のたから箱」を作っていきます。そのためには、音読が大切です。</p> <p>小学6年1組・2組：いよいよ小学校最終学年です。継続してきたその先に、何か自分で誇れるものを見つけてほしいです。そのためには、手の届かない目標ではなく、自分の得意なこと・できそうなことを毎回見つけて、全力で取り組みましょう。音読、漢字練習、作文、日記。課題はたくさんありますね。私もみなさんといっしょに、ゴールを目指して進みます。一年間どうぞよろしく。</p>			

担任氏名	U	趣味	沖縄観光、ハリネズミ
<p>ひと言：出された宿題には、きちんと取り組もう！</p> <p>全員に：みんなとまた勉強できるのがとてもうれしいです。いっしょにがんばろう。</p> <p>小学6年3組：小学部最終学年です。6年間の総まとめとしてしっかり学ぶためのサポートをします。毎日、家庭で音読し、分からない言葉はきちんと調べてから授業に臨みましょう。</p> <p>中学1年：また新たなスタートです。続けると決めたからには、一日一回音読に取り組み、漢字を徹底的に覚えます。古文や漢文では、日本の言語文化について関心を広げたり、深めたりしていきましょう。</p>			

担任氏名	T	趣味	ハイキング、ドライブ、インテリアショップ巡り、映画や芸術鑑賞
<p>ひと言：「難しいことを易しく、易しいことを深く、深いことを愉かに」をモットーに、子どもたちといっしょに励んでまいります。</p> <p>全員に：「予習→授業→復習」を徹底し、授業時の疑問点は、すぐに解決しましょう。いっしょに日本語三昧の貴重な土曜日を楽しみましょう。</p> <p>中学2年1組：中学2年生の国語の学習では、日常生活から社会生活を起点に、「自分と他者」との関係についても考えていきます。社会生活に関心をもち、予習・復習（家庭学習）の習慣づけと、授業をしっかり受けることが大切です。いっしょにがんばりましょう！</p> <p>高等部：授業の内容を的確に理解するためには、「予習→授業→復習」のサイクルを習慣化することが大切です。国語や文化、社会生活にも関心を深め、言語感覚を磨き、思考力や想像力を伸ばすよう、支援してまいります。皆さんの中の「日本」を育てていきましょう。</p>			

担任氏名	T	趣味	旅行 音楽鑑賞 読書 ビーズアクセサリー作り
<p>ひと言：日本語の勉強は2時間まとめてするよりは、毎日20分、6日間するほうが効果的です。毎日、日本語に触れてください。宿題、予習の音読は最低限やりましょう。</p> <p>全員に：一人一人の生徒が達成感を持てるように、分かりやすく楽しい授業を目指します。</p> <p>中学2年2組：中学2年のハイライトは太宰治の『走れメロス』、メロスは暴君ディオニス王へ、自分の身代わりに親友セリヌンティウスを差し出します。約束の時間までに戻れなければ親友は処刑されてしまいます。数々の試練がメロスの行く手に現れます。メロスは約束を守れるのか？ その他にも、ペンギンやモアイ像やダ・ヴィンチの絵画「最後の晚餐」や『平家物語（扇の的）』の那須与一（なすのよいち）など、おもしろい教材をたくさん学びます。楽しみにしててください。</p>			

担任氏名	N	趣味	読書、バドミントン、ソフトボール (スローピッチ)
<p>ひと言：今年もさまざまな国語教材をもとに、子どもたちといっしょに考えていきたいです。そして、一人一人の国語力が伸びるよう支援していきます。</p> <p>全員に：補習校には、約200名を超える児童生徒が通っています。自分のクラス以外の子とも話してみて、仲良くなれるといいですね。補習校の学習を続ける秘訣を知ることができるかもしれませんよ。それと同時に学校に来る楽しみも増えると思います。日本語を話す友達をたくさん作ってください。そして、音読と宿題を続けることも大切です。皆でいっしょにがんばりましょう。</p> <p>中学3年：義務教育最終学年は、社会や人間の生き方について考える教材がたくさんです。アクティブ・ラーニング（主体的な学び・対話的な学び・深い学び）を目指す学習指導要領改訂への移行期間に入りました。授業では、教科書で学習した言葉を使って考えたり、意見交換したり、書いたりし、思考を深めます。自分の学習目標をもち、少しずつ努力を積み重ねていきましょう。その先には豊かな世界が広がっているはずです。</p>			

事務氏名	D	趣味	書道、美術鑑賞、水泳
<p>ひと言：本校生徒、保護者の方々、先生方、みなさんが心地よく感じるようなサポートができれば良いなと思っています。</p> <p>全員に：朝から午後3時ごろまで職員室にいますので、お気軽にお声をおかけください。</p>			

事務氏名	H	趣味	嵐鑑賞
<p>ひと言：今年度も皆さまのサポートが出来るよう、一年間全力投球で頑張ります。 月～金曜日に勤務しています。なにかあれば気軽に声をおかけください。</p>			

